

# サイバー犯罪から身を守る6か条

パソコン・スマホ、スマートスピーカーやIoT製品などの情報機器を皆が当たり前を使うようになった今、サイバー犯罪（ネット犯罪）は、企業や組織だけの問題ではありません。

最新の手口や対策を知り、日頃から一人ひとりがセキュリティ意識を高めることが大切です。

## 加害者（犯人）になる例：



- ・ SNS に違法な情報を投稿する
- ・ 他人の ID、パスワードを使用してログインする
- ・ 違法なファイルのダウンロード
- ・ ネットオークションで落札者を騙す
- ・ 銀行口座、キャッシュカードの売買や譲り渡し

犯罪

## 被害者になる例：



- ・ 迷惑メール、嫌がらせメールを受ける
- ・ 身に覚えのない料金を請求される
- ・ 偽サイト等で詐欺にあう
- ・ ID、パスワードや個人情報を盗まれる
- ・ SNS で悪口を書き込まれる
- ・ SNS を通じて犯罪に巻き込まれる



## サイバー犯罪に巻き込まれないために：

### ① セキュリティ関連のニュースに関心をもつ

- ・ サイバー犯罪の手口は進化し続ける  
→危険に気づくための知識をもつ

### ② ウイルス対策

- ・ ウイルス対策ソフトを最新に維持
- ・ OS、アプリのバージョンを最新に維持
- ・ アプリは信頼できる場所からダウンロードする

### ③ ID・パスワードの管理

- ・ 安全なパスワードを使う
- ・ パスワードの使い回しをしない
- ・ パスワードを他人に教えない

## 6つの対策

### ④ 個人情報の流出防止

- ・ 不必要に個人情報を投稿しない
- ・ 公衆無線 LAN の利用に注意  
(通信傍受の危険性あり)

### ⑤ SNS の利用に注意する

- ・ 人を傷つけるような書き込みをしない
- ・ 嘘、大げさな書き込みをしない
- ・ 素性の知らない人と友達にならない、会わない

### ⑥ 違法なコンテンツを扱わない

- ・ 音楽や動画、ソフト等のダウンロードは著作権法違反の可能性あり
- ・ コンピュータウイルス感染のおそれあり